

## 帝京大学大学院論文審査基準（抜粋）

### 博士前期課程（修士課程）

満たすべき論文水準	学位論文は、修士（経済学）、修士（経営学）、修士（経営情報学）、修士（地域経済政策学）の学位を授与するにふさわしい、経済学・経営学等における自立した研究活動を行うに必要な研究能力とその基礎となる学識を備えていることを示すものであること。
審査委員の体制	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 審査委員会は、本研究科所属の3名以上の審査委員で組織する。</li><li>2. 主査は、研究科委員会より選出された教授または准教授であることを要する。</li><li>3. 研究科委員会が必要と認めたときは、本研究科所属以外の本学教授または他大学の大学院、研究所等の教員を審査委員に委嘱することができる。</li></ol>
審査の方法	審査は、論文および口頭試問により、評価する。
審査項目	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 研究テーマが先行研究を踏まえており、明確かつ妥当であること。</li><li>2. 研究テーマの探求について、調査・収集・分析が適切に行われていること。</li><li>3. 研究内容が客観的であり、かつ一貫性があること。</li><li>4. 研究結果が、新たな知見を有し、論理的整合性を兼ね備えていること。</li><li>5. 論文の形式的要件（参考文献の記載とその引用方法、注の記載など）を満たしていること。</li><li>6. 研究倫理に関する諸事項が遵守されていること。</li></ol>